

令和3年7月1日

委員各位

事務局長・臨時代行 森屋治三

令和3年7月委員会

委員会は引き続きメール又は書簡による方法で行います。

1 事務局報告

- ・7月1日・在籍人員：223名、(会員：169名、名誉：20名、永年：33名)
- ・会員逝去→(会友)原 拓男

(連絡事項)

- ・臨時総会開催(該当委員32名)
議案書送付、同封ハガキにて審議結果返信方式で行い、返信26名、臨時総会は成立した。
1号議案、2号議案とも、返信者全員「賛成」の回答を得て、成立しました。
- ・本展関係
「精養軒」での表彰式・懇親会は中止、本展開催会場で行うこととした。
賞状授与は上位賞とし、下位賞等は宅送対応で行う予定 実施要領未
- ・例年の行っている「芳賀先生トーク」9/29(水)10/3(日)PM決定 実施要領未

2 審議事項

- ・賞関係事項について
文科大臣賞、知事賞、都議長賞は手順が決められており、支援できる方2～3名お願いします。
- ・「賞関連見直し」について現行と見直し案を提案します。ご検討又は新規提案をお願いします。
 - ・下位賞・賞状用紙サイズの変更
現行：B4サイズ、用紙及び受賞者名筆耕、外注
変更：A4サイズ、用紙別途購入、プリント、自前
 - ・同 ・副賞を設ける
現行：副賞無し(賞状のみ)
変更：盾又トロフィーなど

※添付資料

- ・第42回新日美展 授与数一覧表
- ・副賞等検討資料

参考資料

賞 関連事項見直し (案)

現行概要 (第 42 回展 授与賞数)

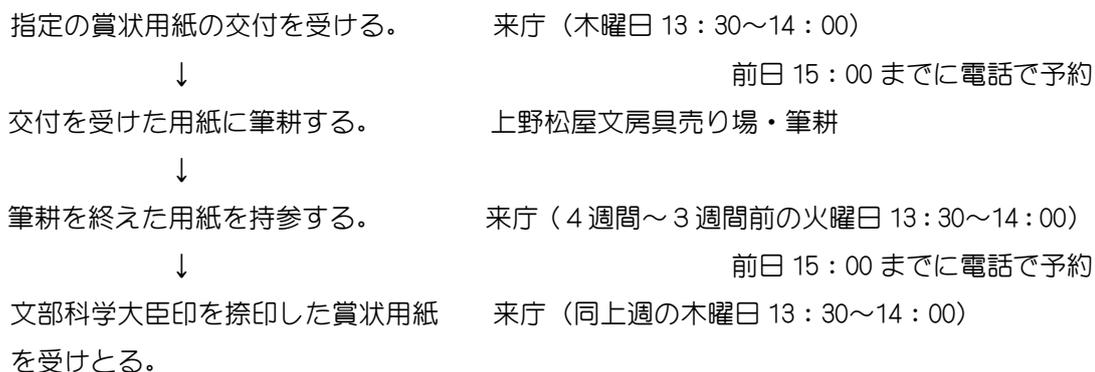
賞ランク	賞 名	合計	絵画	工芸	記事
上位賞	衆参、文科、知事、議長、大賞	8	5	3	
中位賞	中尾、芸樹新聞社、新人	5	3	2	
下位賞	特選、奨励賞、佳作	20	14	6	
企業賞		7	5	2	
	計	40	27	13	

(絵画小品部門)

中位賞	小品部門 大賞	1	—	—	
下位賞	奨励賞、佳作	5	—	—	
企業賞		2	—	—	
	計	8			

総計：48

文部科学大臣賞交付後の流れ



副賞等検討資料

委員会で数年前より「賞」について、コスト面と手間の面からみて考え直しましょうという意見が出てきていました。

今回、コロナ禍状態の中で接触機会を出来るだけ減らしたいという思いから、表彰式出席人数を制限することになりました。それに伴い賞状と副賞を一部見直したいと思います。表彰式に出られる上位入賞者の賞は従来通りですが、出席出来ない下位賞の方は郵送し易いA4サイズの表彰状にする予定です。A4サイズの0A賞状用紙に自前で印刷します。サイズも小さくなり賞金もなくなりましたので副賞として写真のような盾を添える方向です。盾の大きさとは賞の種別毎に変えてまいります。盾の大きさは29×19cm～18×12cm 0A賞状用紙代込みでコストは¥2,500～¥5,000位になります。



以上の「賞」案に対してのご意見がございましたら、書面やメールでお寄せ下さい。

・書 面: 〒277-0921 柏市大津ヶ丘 3-17-17-401

事務局長・臨時代行 森屋治三

・メールフォーム: 「ご意見入力フォーム」はこのQRコード(パスワード:open1978)



・メール: web-masater@shinnichibi.org

よろしくお願いたします。